

- 企業理念: 白馬の美しい景観を守ります! 白馬のおいしさと安心安全を届けます! 農業技術を磨き生産性を向上します!
- 若い人が働きたくなる農場を目指して!

(有)ティーエムの概要

【設立】平成16年4月

【代表者】津滝 明子 代表取締役社長

【売上】約1億2千万円(2019年)

【事業内容】農作物の生産・販売、ブルーベリー園の
運営・加工食品の販売、農作業の受託

【経営面積】水稲69ha、大豆30ha、そば28ha、
ブルーベリー1.2ha、野菜1.5ha

【主要取引先】外食業者、仲卸業者、市場、JA他

【従業員数】22人

【所在地】長野県北安曇郡白馬村大字神城24197

【ホームページ】<http://tm-hakuba.com/>



代表取締役社長の津滝明子さん(左)と
研修生の船江悠太さん(右)

労働環境を整備し、継続雇用・独立就農へ定着

【研修内容】

- ・研修1年目は、水稲・そば・大豆・野菜等の生産、生産物の管理・販売・営業、グランピングの管理・運営、日報等の事務・ネット等の管理、商品作成・計画に係る技術の習得を図っています。
- ・研修2年目は、1年目の内容に加えて、生産物の企画、グランピングの計画、商品在庫管理に関する技術習得も図っています。

【特長的な取組】

- ・会社設立当初から、従業員の社会保障を行い、一年を通して安心して働ける環境を整備してきました。今では、女性の産休・育休はもちろんのこと、男性も育休をとっています。
- ・平成27年に、有限会社ティーエムの販売会社として、「株式会社白馬そだち」を設立し、「農かふえ」の運営を開始。軽食の提供のほか、併設された直売所では、農作物やジュース、ジャムなどの加工品を販売しています。
- ・平成22年に、JGAPを取得し、若い従業員に「食の安全・安心」を理解させ、農薬の扱いなど、従業員の意識づけや技術向上などの人材育成に活かしています。
- ・農作物の収穫体験やグランピングなど魅力ある白馬村ブランドを発信し続けています。

「農の雇用事業」実績

- ・平成24年から研修生26人を受入。
- ・過去5年間の研修生13人のうち、継続雇用8人、独立就農等5人。
- ・年間総労働時間2,445時間以内とすることを規定。従業員の人材育成及び評価の仕組みを整備。農業の「働き方改革」に資する施設を整備するなど、労働環境の整備を図っています。